

臨床で使える脳画像セミナー開催の案内

日本作業療法士協会生涯学習基礎ポイント付与対象セミナー

右半球障害による高次脳機能障害の読影と治療

初級編のセミナー参加者の感想

◇スライドや説明が分かりやすく理解しやすかった◇高次脳と脳画像の話聞いてみたいと思った◇一つ一つ基本的な事から丁寧に説明していただき知識の浅い自分でも割りやすい内容でした。

脳画像を見てその患者さんに起こる可能性がある高次脳機能障害を見抜けるでしょうか？近年徐々に高次脳機能障害のメカニズムが解明されてきております。脳画像を通じてそのメカニズムを理解し治療に繋げる事を目標に今回のセミナーを企画しました

【講師】

氏名 熊谷 強 (脳画像臨床リハビリ研究会代表)

資格 認定作業療法士

文献 熊谷 強：小脳性認知情動症候群に対する認知機能検査の臨床有用性の研究. 作業療法 37：697～700, 2018

【講義内容】

- 1、 半側空間無視の責任病巣と近年のメカニズム
- 2、 地誌的失認の責任病巣と評価
- 3、 身体無視（失認）の責任病巣

日時：令和2年1月12日（日） 会場：サンメッセ香川 小会議室3

時間：10：30～16：00（受付 10：00～） 受講料：5000円 定員：25名

対象：理学療法士・作業療法士・言語聴覚士・看護師など医療従事者の方

主催者：脳画像臨床リハビリ研究会（日本作業療法士協会認定 SIG 団体）

申し込み方法：下記のホームページより申し込み下さい。

URL：<https://nougazourihabiri.wixsite.com/official-site>

脳画像臨床リハビリ研究会 事務局（事務局長 萩原 智和）

お問い合わせ：nougazou.rihabiri@gmail.com

